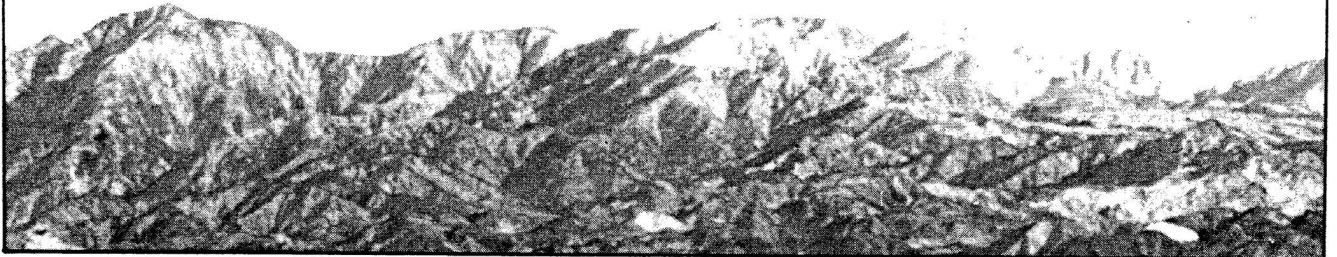


富山大学 学報



(題字 大井信一 学長)

第315号

目 次

関係法令	2	エネルギー管理功績者の表彰	7
学内規則	2	学位取得	7
富山大学学則の一部改正	2	学内トピックス	8
諸会議	3	教育学部附属小学校体育館の改築	8
人事異動	3	在来生合宿研修の実施	8
学 事	4	寒中水泳の実施	9
平成2年度富山大学入学志願者数の確定	4	外国人留学生との懇談会の実施	9
学内諸報	5	職員消息	10
平成2年度大学入試センター試験の実施	5	主要行事	10
附属図書館長の改選	6		

関 係 法 令

告 示

- 平成2年度科学研究費補助金奨励研究B)
による研究課題を公募する件（文部1） 1・4

学 内 規 則

富山大学学則の一部改正

富山大学学則の一部を改正する学則を次のとおり制定する。

平成2年1月19日

富山大学長 大 井 信 一

富山大学学則の一部を改正する学則

富山大学学則（昭和59年3月12日制定）の一部を次のように改める。

第60条中「、国立の学校における授業料その他の費用に関する省令（昭和36年文部省令第9号）」を「、国立の学校における授業料その他の費用に関する省令（昭和36年文部省令第9号。以下「費用省令」という。）」に改める。

第63条を次のように改める。

（納付した授業料等）

第63条 納付した検定料，入学料，授業料及び寄宿料は還付しない。ただし，次の各号の一に該当する場合には，納付した者の申出により当該各号に定める額を還付する。

(1) 本学の入学選抜において，出願書類等による

第1段階目の選抜を行い，その合格者に限り学力検査その他による第2段階目の選抜を行う場合に，検定料を納付した者が，第1段階目の選抜で不合格となったとき 費用省令第2条第2項に定める第2段階目の選抜に係る検定料相当額

(2) 入学を許可されるときに授業料を納付した者が，入学年度の前年度の3月31日までに入学を辞退した場合 当該授業料相当額

附 則

この学則は，平成2年1月19日から施行する。

▶ 富山大学学則の改正理由

平成2年度富山大学入学選抜試験から2段階選抜を実施する場合の入学選抜に係る検定料の取り扱いについて，所要事項を改める。

諸 会 議

第1回発明委員会（1月11日）

（議 題）

- (1) 委員長の選出について
- (2) 発明の届出について

第10回入学試験管理委員会・第9回入学者選抜方法研究委員会の合同委員会（1月16日）

（審議事項）

- (1) 平成2年度富山大学入学者選抜学力検査実施要項(案)について
- (2) 平成2年度富山大学入学者選抜健康診断実施要項(案)について
- (3) 平成2年度入学試験合否判定資料について
- (4) 平成2年度富山大学入学試験関係行事予定について
- (5) 平成3年度富山大学入学試験期日について

第13回評議会（1月19日）

（審議事項）

- (1) 富山大学学則の一部改正について
- (2) 平成2年度富山大学入学試験の実施要項について
- (3) 平成3年度富山大学入学試験期日について
- (4) 富山大学学長選考規則・実施細則の運用上の問題点等について
- (5) 富山大学附属図書館長候補者の選考について

第5回学寮補導委員会（1月26日）

（審議事項）

- (1) 負担割合（風呂用温水ボイラー燃料費の負担割合）について
- (2) その他

第2回公開講座委員会（1月29日）

（議 題）

- (1) 平成2年度公開講座の実施計画について
- (2) その他

人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異動前の所属官職	異 動 内 容
採 用	2. 2. 1	島 倉 圭 子		臨時用務員（教育学部 炊婦）
昇 任	”	栗 原 幹 夫	助教授（教育学部）	教 授（教育学部）
	”	丹 羽 洋 介	”（ ” ）	”（ ” ）
転 任	”	恩 田 義 孝	通商産業事務官（通商産業省工業技術院）	文部事務官（教育学部）

学 事

平成2年度富山大学入学志願者数が確定する

平成2年1月22日(月)～1月31日(水)の間受け付けられた平成2年度富山大学入学志願者数が、次の表のとおりとなった。

志願者数の合計が8,166名(昨年度8,988名)で、平均倍率が5.6倍(昨年度6.3倍)と昨年比し、若

干減少した。

本学では、志願者数が定員の8倍を超えた学部(経済学部「夜間主コース」を除く。)においては、2段階選抜を行うことがある旨予告していたが、8倍を超えた学部がなかったため、実施しないことになった。

平成2年度 入 学 志 願 者 数

学 部	学 科・課 程	平 成 2 年 度			平 成 元 年 度			
		募集人員	志願者数	倍 率	募集人員	志願者数	倍 率	
人文学部	人 文 学 科	95 人	322 人	3.4 倍	95 人	309 人	3.3 倍	
	語 学 文 学 科	95	359	3.8	95	296	3.1	
	計	190	681	3.6	190	605	3.2	
教育学部	小学校教員養成課程	100	412	4.1	100	414	4.1	
	中学校教員養成課程	50	331	6.6	50	379	7.6	
	養護学校教員養成課程	20	139	7.0	20	131	6.6	
	幼稚園教員養成課程	30	234	7.8	30	186	6.2	
	情報教育課程	40	183	4.6	40	332	8.3	
	計	240	1,299	5.4	240	1,442	6.0	
経済学部	昼 間 主 コ ー ス	経 済 学 科	144	797	5.5	144	770	5.3
		経 営 学 科	124	823	6.6	124	764	6.2
		経 営 法 学 科	102	912	8.9	102	725	7.1
		小 計	370	2,532	6.8	370	2,259	6.1
	夜 間 主 コ ー ス	経 済 学 科	20	89	4.5	20	89	4.5
		経 営 学 科	20	57	2.9	20	110	5.5
		経 営 法 学 科	20	56	2.8	20	184	9.2
		小 計	60	202	3.4	60	383	6.4
	計	430	2,734	6.4	430	2,642	6.1	
	理学部	数 学 学 科	43	320	7.4	43	169	3.9
物 理 学 科		35	187	5.3	35	185	5.3	
化 学 学 科		43	150	3.5	43	167	3.9	

理学部	生物学科	35	266	7.6	35	311	8.9
	地球科学科	32	170	5.3	32	195	6.1
	計	188	1,093	5.8	188	1,027	5.5
工学部	工業化学科	68	406	6.0	50	427	8.5
	金属工学科	43	277	6.4	43	745	17.3
	機械工学科	56	565	10.1	56	459	8.2
	生産機械工学科	45	169	3.8	45	449	10.0
	化学工学科	58	362	6.2	46	367	8.0
	電子情報工学科	132	580	4.4	132	825	6.3
	計	402	2,359	5.9	372	3,272	8.8
合 計		1,450	8,166	5.6	1,420	8,988	6.3

- (注) 1. 人文学部, 経済学部, 理学部, 工学部の志願者数には, 先に実施された推薦入学, 帰国子女・社会人特別選抜の志願者(176)を含む。
 2. 理学部物理学科の募集人員は, 定員一部留保第2次募集人員(12)を除く。
 3. 工学部の募集人員は, 学科改組(物質工学科, 機械システム工学科及び化学生物工学科の新設)に伴う増募人員(30)を含む。

学 内 諸 報

平成2年度大学入試センター試験が実施される

昨年までの共通第1次学力試験に代わって, 国公立大学148校が参加した第1回目の大学入試センター試験が, 去る1月13日(土), 14日(日)の両日にわたって全国一斉に実施された。全国の志願者は, 430,542名で昨年に比し35,034名の増となり, 共通第1次学力試験が実施されるようになって以来, 最高の志願者となった。

富山県内では, 5,758名(男3,474名, 女2,284名)の志願者があり, 富山大学(4,768名〔男3,054名, 女1,714名〕)と県立富山中部高校(990名:富山医科薬科大学担当)の2会場において, それぞれ実施された。

本学では, 大学入試センター試験富山大学試験場試験実施要項に基づき, 各学部及び教養部の6試験場に分かれて, 大井学長を実施本部長とした510余名の教職員が試験に携わり, 無事終了した。

今年は, 初日に小雪に見舞われ寒い朝となったが, 遅刻者・事故等もなく, 1日目は, 理科(A), 外国語,

数学(A), 数学(B)の4教科, 2日目は, 理科(B), 国語, 社会, 理科(C)の4教科が予定どおり行われた。

今回からは, 理科の試験時間帯が分かれ3科目受験できるようになったため, 1限目は4割程度の受験となり, 2限目からはほぼ全員が受験するという従来の共



小雪のちらつくあいにくの空模様の中, 正門から試験室へ向う受験生

通第1次学力試験とは異った形態になった。

なお、本学関係の受験状況は、次のとおりでした。

	1月13日(土)			
試験教科	理科(A)	外国語	数学(A)	数学(B)
時 間	10:00～11:00	12:10～13:30	14:20～15:20	16:10～17:10
志願者数	4,768名	4,768名	4,768名	4,768名
受験者数	1,829名	4,593名	4,339名	4,254名
受 験 率	38.36%	96.33%	91.00%	89.22%

	1月14日(日)			
試験教科	理科(B)	国 語	社 会	理科(C)
時 間	10:00～11:00	12:10～13:30	14:20～15:20	16:10～17:10
志願者数	4,768名	4,768名	4,768名	4,768名
受験者数	1,701名	4,546名	4,364名	1,648名
受 験 率	35.68%	95.34%	91.53%	34.56%

(注) 数学(A):数学I, 数学(B):数学II・工業数理・簿記会計I・II, 理科(A):物理・地学, 理科(B):化学・理科I, 理科(C):生物である。

附属図書館長に工学部藤田教授を選出

小嶋 學附属図書館長の任期が、平成2年2月19日で満了することに伴い、去る1月19日(金)開催の評議会において、次期附属図書館長候補者の選考が行われ、附属図書館商議会から推薦のあった3名の本学教授のうちから投票により、工学部藤田 宏教授が選出された。任期は、平成2年2月20日から2年間。

藤田教授は、昭和29年3月富山大学工学部電気工学科を卒業、昭和38年3月富山大学助手工学部、昭和41年4月富山大学講師工学部、昭和42年4月富山大学助教授工学部、昭和49年4月富山大学教授工学部となり、現在に至っている。なお、この間、昭和58年6月から2年間富山大学評議員を併任されている。

専門は、電気機器学、工学博士。



工学部宮下教授がエネルギー管理功績者として表彰される

工学部化学工学科（輸送現象講座）宮下 尚教授が、去る2月7日(水)エネルギー管理功績者として名古屋通商産業局長から表彰された。

これは、多年にわたり、学識経験者の立場から熱エネルギーを中心としたエネルギーの使用の合理化を、主として北陸地方の企業を対象に指導・助言してきたことが、高く評価されたことによるものです。



学 位 取 得

学位取得者 理学部 助手 阿部幸隆
学位の種類 理学博士（九州大学）
取得年月日 平成元年9月27日
学位論文名 ON TOROIDAL GROUPS
（トロイダル群について）

学位取得者 工学部 講師 穴田 博
学位の種類 工学博士（大阪大学）
取得年月日 平成元年11月30日
学位論文名 アルミニウム・マグネシウム合金における羽毛状晶の生成と羽毛状晶鑄塊の押出し加工に関する研究

学位取得者 工学部 講師 岩城敏博
学位の種類 工学博士（東京大学）
取得年月日 平成元年12月14日
学位論文名 単結晶育成における熱応力の研究

学位取得者 工学部 講師 加藤 勉
学位の種類 工学博士（北海道大学）
取得年月日 平成元年12月25日
学位論文名 石炭の還元アルキル化の研究

平成2年春季全国火災予防運動の実施

（実施期間） 平成2年3月1日(木)～3月7日(水)（7日間）

（統一標語） 「おとなりに あげる安心 火の始末」

（火の用心 7つのポイント）

- 1 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 2 子供は、マッチやライターで遊ばせない。
- 3 風の強いときは、たき火をしない。
- 4 天ぷらを揚げるときは、その場をはなれない。
- 5 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- 6 ふろの空だきをしない。
- 7 ストープには、燃えやすいものを近づけない。

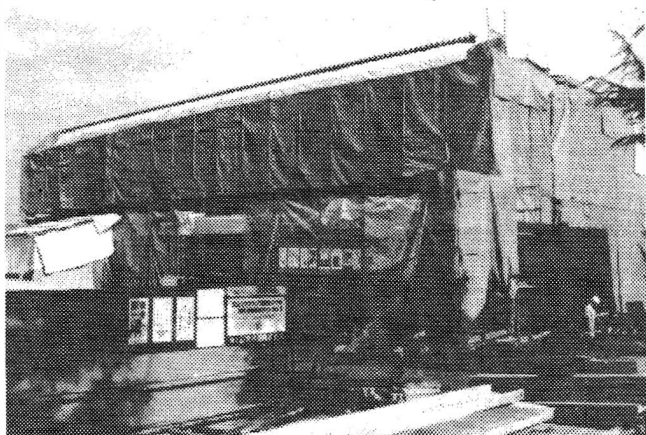
上記火災予防運動が実施されるに際し、本学においても火災予防思想を十分認識するとともにストーブなどの火気及び引火性の薬品、ボンベなどの管理の徹底と点検に努め、火災予防に万全を期しましょう。

学内トピックス

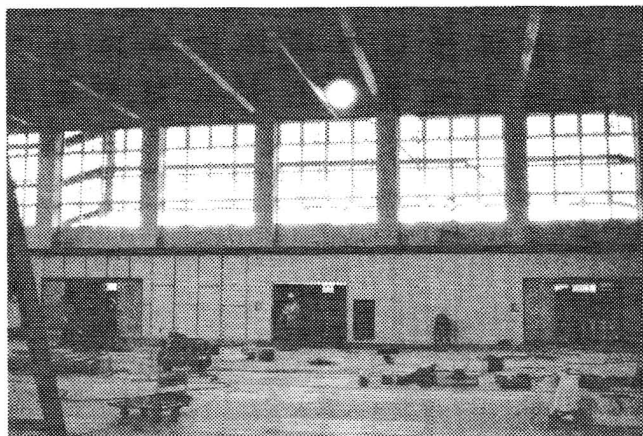
教育学部附属小学校体育館の改築工事が順調に進む

狭隘と老朽化から改築を迫られていた教育学部附属小学校屋内運動場(体育館)が、今年度整備事業で現在順調に改築工事が進められている。本年3月の竣工に

向けて、床張りなど内外装の仕上げ段階に入っており、完成が待たれている。



シートを張りめぐらし、外装の仕上げ工事が急ピッチで進む新体育館



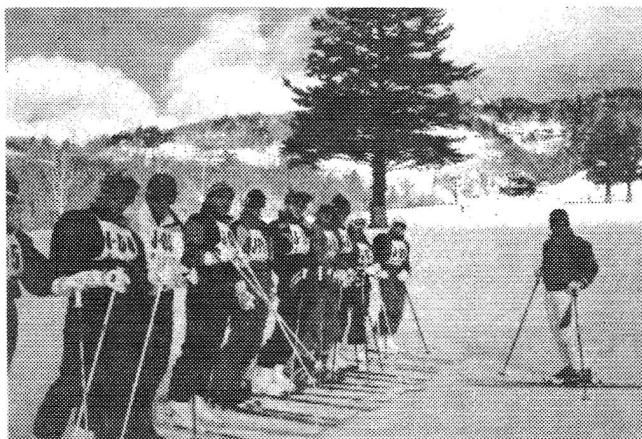
床張りの進む室内

在来生合宿研修(スキー講習)でシュプール

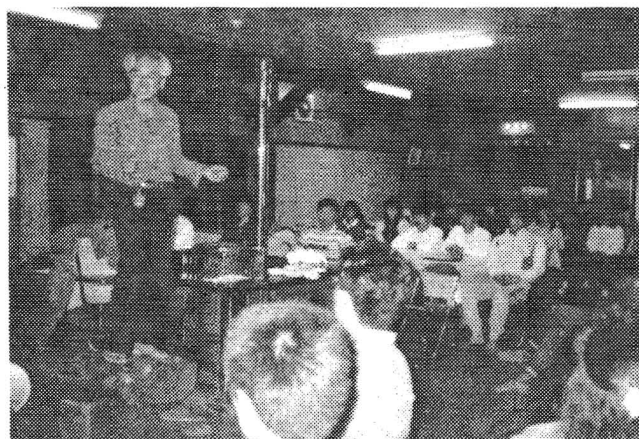
平成元年度在来生合宿研修が、去る1月7日(日)から1月11日(木)までの4泊5日の日程で、志賀高原ブナ平スキー場を中心に102名の学生が参加して実施された。

5日間のスキー講習は、好天に恵まれ充実した実技

研修となるとともに、夕食後も「余暇と活力」をテーマに分科会及び全体会で熱心な討議が行われるなど心技ともに有意義な研修となった。



晴天の志賀高原で実技指導を受ける参加学生

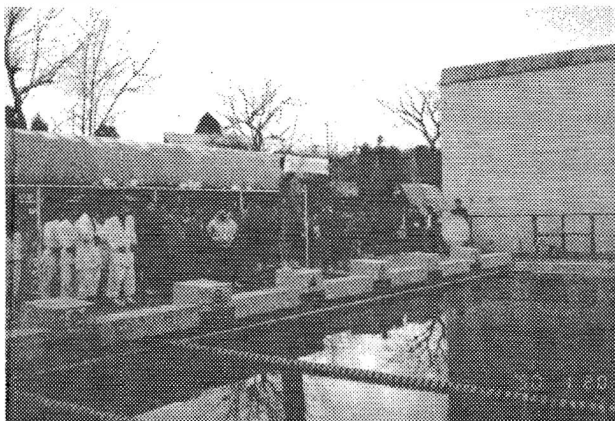


夕食後、稲垣教授からユーモアを交えた「甘えの克服」、「人間性の指標」などの熱弁に聴き入る研修生

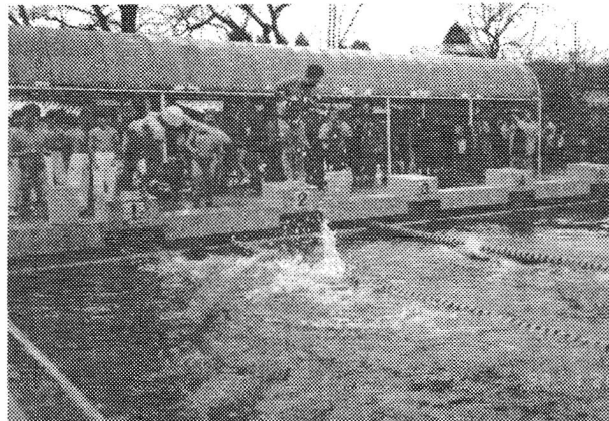
恒例の寒中水泳が寒風をついて実施される

本学体育会水泳部主催の平成元年度寒中水泳が、去る1月20日(土)の午後2時から本学屋外プールで行われた。折りしも当日は、暦の上の大寒で未明から降雪があり、寒中水泳の始まった午後の水温が4度と身を切るようなあいにくの天気となった。バケツで水をかぶ

りプールに飛び込んだ水泳部員30名に続いて、他の体育系サークル部員も思い思いのパフォーマンスを披露するなどして80余名が威勢のいい水しぶきを上げ、見守る多くの観衆から盛んな拍手を浴びた。ひと泳ぎのあとは、用意された豚汁やお汁粉で暖をとっていた。



開会宣言のあと、檄文を読み上げ気合いを入れる学生



大寒もなんのそのと、プールに飛び込む体育会学生

外国人留学生との懇談会が実施される

去る1月30日(火)午後5時から、名鉄トヤマホテル「祥雲の間」において、外国人留学生(外国人研究員、海外派遣留学生を含む)38名と大井学長ほか各部局長、指導教官並びに関係教職員が一堂に会し、懇談会が開催された。席上、大井学長の挨拶に続いて、勝山事務局局長が乾杯の音頭をとった後、自己紹介などを交えて

和やかな雰囲気の中で懇談が行われた。最後に、留学生を代表して、教養部研究生高立さん(中国)の謝辞と瀧澤学生部長の挨拶で和気あいあいの懇談会が閉じられ、一層の相互理解と留学生間の交流の推進に大きく役立った。



挨拶する大井学長



懇談会会場風景



大井学長らと懇談する留学生



和気あいあいの中、ポーズを取る留学生

職員 消 息

《新任者住所》

教育学部

文部事務官 恩 田 義 孝
(会 計 係)

《住所変更》

附属養護学校

教 諭 松 澤 敏 彦

附属学校

臨時用務員 島 倉 圭 子
(炊 婦)

工 学 部

助 手 田 代 発 造

主 要 行 事

本 部

- 1月4日 仕事始め
- 5日 第10回部局長懇談会
- 7～11日 平成元年度在来生合宿研修（於：志賀高原
ブナ平スキー場）
- 8日 平成2年度大学入試センター試験の監督者

- 説明会
- 9～11日 人事関係事項説明聴取
- 10日 部課長会議
- 富山大学職員成人式
- 11日 第1回発明委員会
- 12日 部課長会議
- 13～14日 平成2年度大学入試センター試験
- 16日 第10回入学試験管理委員会・第9回入学者

- 選抜方法研究委員会の合同委員会
17日 富山地区官公庁連絡協議会（水曜日）（当
番幹事：富山大学）
第5回学園ニュース編集委員会
18日 第4回留学生部会
19日 第13回評議会
20日 寒中水泳（体育会水泳部）
22～31日 平成2年度入学願書受付
26日 第5回学寮補導委員会
29日 第2回公開講座委員会
30日 留学生との懇談会
30～31日 臨時東海・北陸地区国立大学学生部次長・
教務部長会議（於：名古屋工業大学）

人 文 学 部

- 1月8日 授業開始
8～19日 大学院人文科学研究科入学願書受付
10日 予算委員会
17日 学部教務委員会
教授会
人文科学研究科委員会
真率会総会（於：富山ステーションホテル）
19日 事務連絡会
24日 学部入学者選抜方法検討委員会
25日 構内交通対策問題打合せ会
29日 係長会議

教 育 学 部

- 1月8日 授業開始
附属小学校第3学期始業式
附属中学校第3学期始業式
附属養護学校第3学期始業式
9日 学部予算委員会
10日 学部教務・補導合同委員会
学部教務委員会
教授会
12日 情報教育課程運営委員会
附属幼稚園第3学期始業式
17日 人事教授会
17～23日 附属小学校・附属中学校入学願書受付

- 24日 大学院設置準備検討委員会
25日 情報教育課程運営委員会
31日 情報教育課程運営委員会

経 済 学 部

- 1月8日 授業開始
学部教務委員会（持ち回り）
9日 学部将来構想検討委員会
財務委員会
10日 教授会
学部施設整備委員会，学部等図書委員会，
助手室業務運営委員会の合同委員会
16日 コンピュータ管理運営委員会
16～22日 経済学専攻科入学願書受付
18日 係長会議
23日 学部将来構想検討委員会
24日 学部教務委員会
人事教授会
教授会
31日 各種委員選考委員会

理 学 部

- 1月
5～11日 大学院理学研究科入学願書受付（第2次）
11日 授業開始
17日 教授会
理学研究科委員会
人事教授会
真率会総会（於：富山ステーションホテル）
19日 事務連絡会
24日 学科主任会議
27日 有機微量分析装置運営委員会
29日 係長会議

工 学 部

- 1月4日 温交会総会及び新年祝賀会
5日 大学院工学研究科入学願書（第2次）受付
10日 博士課程設置準備委員会

- 事務系大学入試センター試験実施説明会
 17日 教授会, 工学研究科委員会, 専任教授会,
 機種選定委員会
 19日 学部推薦入学検討小委員会
 20日 博士課程設置準備委員会
 23日 機種選定委員会
 29日 機種選定委員会
 30日 機種選定委員会
 31日 北陸信越工業教育協会富山県支部幹事会,
 機種選定委員会

教 養 部

- 1月11日 授業開始
 17日 教務委員会
 人事教授会
 教授会
 22日 教養部長候補者選挙管理委員会
 31日 教務委員会
 予算委員会

附属図書館

- 1月8日 係長事務打合せ会
 30日 北陸地区国立大学図書館会計担当者会議
 (於: 金沢大学附属図書館)

トリチウム科学センター

- 1月24日 第3回トリチウム科学センター研究審査専門委員会

地域共同研究センター

- 1月31日 地域共同研究センター運営委員会

保健管理センター

- 1月19日 臨時健康診断(寒中水泳参加者)

編集 富山大学庶務部庶務課
 富山市五福3190
 印刷所 あけぼの企画株式会社
 富山市住吉町1丁目5-18
 電話 (24) 1755代